

2021年度 藤岡小の教育

教育目標

- ・日本国憲法
- ・教育基本法・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・栃木県教育の指針
- ・下都賀地区学校教育の重点
- ・栃木市教育計画（絆）
（栃木市学校教育の重点）

- <目標>
豊かな心を持ち、元気で学び合う児童を育む
- <指標>
- 考える（知）
 - きたえる（体）
 - 思いやる（徳）

- ・児童の願い（実態）
- ・保護者の願い
- ・教師の願い
- ・地域の願い

- ### 目指す学校像
- 明るくさわやかなあいさつが響き合う学校
 - 学び合い、喜び合い、励まし合う姿が見られる学校
 - 家庭や地域に信頼され愛される学校

- ### 目指す児童像
- 夢を持ち 地域と共に 未来を切り拓く 児童**
（藤岡第一中学校ブロック 目指す子ども像）
- 児童指標 「あそべ」**
あいさつ・そうじ・べんきょうとあそび

- ### 目指す教師像
- 人間味のある教師
 - 子どもたちの力を引き出すために成長する教師
 - 子どもの実態を考えながら実践する教師
 - 特別支援教育の視点に立ち、児童に寄り添いニーズに合わせた指導・支援ができる教師

学校経営の基本方針

本校の教育目標・教育指標、ならびに栃木市名誉市民・山本有三の精神「生命・人権尊重・絆」の精神を踏まえ、学年・学級経営を充実させ、家庭・地域と連携・協力しあい、授業等を通して児童に「生きる力（たった一人しかない自分のよさののびのびと発揮し、自らの意思でたった一度しかない一生をいきいきと切り開く力）」を育む学校づくりに努める。

- 1（調和）学習指導要領等の趣旨を踏まえ、知・徳・体の調和がとれた教育課程を編成・実施する。
- 2（組織）生命・人権尊重の精神を基盤とし、全教職員が人間味あふれる中で、組織体としての機能を発揮して学校教育目標を具現化する。
- 3（向上）児童一人一人のよさや可能性を認め発揮させ、向上の変容を促す教育活動を展開する。
- 4（連携）家庭、地域及び、幼保・中学校・関係機関との連携や支援の活用を努め、小中で一貫した長期的視野に立ち、共に児童を育てていくという教育活動を展開する。

本年度の努力点と具体策（■は今年度の重点項目 ◎は指導強化項目）

自分から考える児童の育成	自分をきたえる児童の育成	自他を思いやる児童の育成
<ul style="list-style-type: none"> ■ 学ぶ意欲・学び方・学ぶ習慣の育成 ■ 聞く・考える力の育成 □ 基礎基本の確実な定着 □ 自己表現力（書く・話す）の育成 <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 学業指導の充実（学ぶ集団づくり） <ul style="list-style-type: none"> ・「教えて」と言える授業（学習形態の工夫） ◎ 楽しく分かる授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「とち介の学び」を取り入れた授業展開 ・個に応じた指導の充実（T・T、補充・発展的な学習、課題学習等） ・聞きあい、話し合う児童をつなぐ指導 ・考えたくなる課題の設定 ◎ 家庭学習の充実（小中一貫） ◎ 学校課題研究の充実 ◎ 特別支援教育の充実 ◎ 外国語学習の充実 ◎ プログラミング教育の推進 ○ 漢字・計算等のくり返し指導 ○ 読書の奨励 ○ ふるさと学習の充実（体験学習含む） ○ 音読指導の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運動に親しみ、進んで体力の向上に努める意欲の育成 ■ 健康で安全な生活態度の育成 □ 基礎体力や基礎技能の向上 □ 望ましい食習慣の育成とからだづくり <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 体育授業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・やる気にさせ、自ら目標を設定させる授業 ・学習カードの活用（小中一貫） ◎ 体力づくり・体づくりの充実（わたらせタイム） ◎ 交通・防犯についての指導の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故防止 ◎ 健康管理意識の高揚 <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い 手指消毒 歯磨きの習慣化 ・よい姿勢の意識化 ・早期治療の推奨 ◎ ケガ予防の指導の充実（廊下の歩行・室内での過ごし方） ◎ 防災教育の推進 ○ 清掃活動の充実 ○ 食に関する指導の充実 ○ 食物アレルギーへの対応 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人権感覚や生命尊重の精神を基盤とした豊かな心の育成 ■ 喜びあい、励ましあい、支えあう豊かな人間関係の醸成 □ 基本的な生活習慣の定着 <p>↑</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 学年・学級経営の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・温かみのある学級・学年・学校 ◎ 道徳教育の充実（小中一貫） ◎ ソーシャルスキルの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・思いやりと強さ ◎ 人権感覚を養う指導の工夫 ◎ 自尊感情を育成する教育の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・達成感・成就感のある教育活動 ・よりよい自分・夢がもてる活動（小中一貫） ◎ 児童指導の充実（いじめ不登校等） <ul style="list-style-type: none"> * 「学校いじめ防止基本方針」 ◎ 異学年交流による発見 ◎ あいさつ指導の工夫 ◎ 教育相談の活用 ◎ 生活点検週間の充実 ◎ 「よい子の一日」の共通指導
<p><今年度の全校共通取り組み> 相手の意見に耳を傾け、根拠をもって自分の考えを表す。</p>	<p><今年度の全校共通取り組み> 目標に向かって粘り強く取り組む。</p>	<p><今年度の全校共通取り組み> 自他を大切にすることを育み、温かい人間関係を築く。</p>

家庭や地域との連携・協力（地域と共にある学校づくりのための学校運営協議会の運営）

- ◎ 学校運営協議会の効果的な運営
 - ・学校経営計画の承認
 - ・学校運営に対する意見の聴取
- ◎ とちぎ未来アシストネットの充実と活用
 - ・総会の人材や施設の活用、並びに地域の人々との交流
 - ・総合的な学習における地域学習（ふるさと学習）の重視
 - ・保護者、地域ボランティアによる登下校の安全確保
- ◎ 一貫性のある教育（幼保小連携、小中一貫教育の充実）
 - ・9年間を見通した一貫性のある道徳教育の推進
- ◎ 教育環境づくり（働き方改革）の充実
 - ・絆を大切にしたPTA活動
 - ・PTAやとちぎ未来アシストネットによる教育環境整備
 - ・教育後援会による教育備品等整備
- ◎ 家庭教育の連携と充実
 - ・家庭と学校が足並みをそろえた基本的な生活習慣の育成
 - ・学習強調週間を中心とした家庭学習の啓発
- ◎ 開かれた学校づくりのための情報発信
 - ・各種だよりの発行
 - ・学校ホームページの充実